



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成25年10月6日（第51号） 編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会
事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

第11回 宇治田原の自然・歴史・景観 体験ハイキング

～エコでワイルドな野焼料理を楽しむ～

エコパートナーシップうじたわらでは毎年恒例の『自然環境体験ハイキング』を右記のとおり開催させていただきます。

今回は、立川地域を中心に散策いたします。また、昼食時には袋谷親水公園に立ち寄り、芋粥や魚のすり身を使った*野焼料理を楽しんでいただきます。

是非ともご家族お揃いでご参加ください。

（野焼料理については、あまりたくさんの量は提供できませんので、各自お弁当をご持参ください。）

※ 野焼料理・・・島根県の郷土料理。とびうおを使ったあご野焼が有名。

前回ハイキングの様子
(高尾 弘法の井戸)



日 時	平成25年11月17日（日） 午前9時30分～午後2時頃 （雨天の場合は中止）
集合場所	宇治田原町総合文化センター駐車場 （午前9時20分受付開始） （集合場所までは各自でお集まりください。）
散策場所	（立川地域）三宮神社、平岡窯跡、大道神社、 信西塚、袋谷親水公園 など
準 備	弁当・水筒・タオル・ハイキングに適した服装 （軽装ジャンパーなど）・靴（運動靴などで） 携帯雨具
参加費	300円（野焼料理材料代。 ※当日徴収いたします。）
応募方法	参加者全員の①氏名②住所③生年月日④電話番号を下記申し込み用紙に明記し郵送、FAX、Eメール等にて『エコパートナーシップうじたわら』事務局まで申し込み下さい。
締 切 事 務 局	平成25年11月14日（木） 宇治田原町役場 建設・環境課 〒610-0289 宇治田原町荒木西出10 （Tel 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231） Eメール： junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

自然環境体験ハイキング申し込み用紙

切り取り線

氏名	住所	生年月日	電話番号
氏名	住所	生年月日	電話番号
氏名	住所	生年月日	電話番号

エコキャップの引き取りについて

エコパートナーシップうじたわらでは、今年度1回目となるエコキャップ（ペットボトルの蓋）の引き取りを伏見区の株式会社 山本清掃様にお願いしました。

引き取りの結果について右記のとおりとなりましたので、ご報告いたします。皆様方のご厚意ありがとうございました。

・引き取り個数	98,900個
・引き取られたキャップを 焼却した場合のCO2発生量	725kg
・売却益により発展途上国に 送られるポリオワクチン	115人分

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、
株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、J A 京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気
株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、有限会社富山資源開発、
濱田プレス工藝株式会社 ※平成25年9月現在（敬称略・順不同）

どんぐりの森づくり

毎年恒例の自然環境体験学習会『どんぐりの森づくり』が、下記日程により開催されます。

今年は森づくり体験の他に、**焼き栗、焼きイモ**などの秋の味覚をお召し上がりいただく予定です。是非ともご家族お揃いでご参加ください。

申し込み方法やその他の詳細については、宇治田原町教育課（☎0774-88-5850）までお問い合わせください。

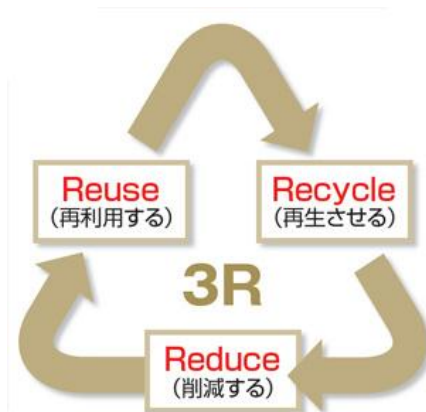
開催日時 平成25年10月27日（日）午前9時30分
集合場所 くつわ池自然公園駐車場
参加費（一人） 200円



どんぐりの森づくりとは・・・

人と動物とが共存できる場所である森林を守りつづけていくことの大切さを、子供たちとともに楽しみながら体験していただきます。具体的には、くつわ池自然公園で採取したどんぐりを一年間かけてご自宅で育苗していただき、翌年にくつわ池自然公園において植樹していただきます。種から木へ、木から森へと育てていく取り組みです。

10月は3R推進月間です



10月は国民及び事業者に対し、リデュース、リユース、リサイクルに関する理解と協力を求めると共に、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進するため、3R関係省庁、地方公共団体、関係団体に向けた様々な取り組み、行事が行われます。

3Rとは循環型社会を作る法律で、廃棄物処理の優先順位が決められましたが、その時の概念の頭文字を取って3Rと総称しています。

まずは**リデュース**です。発生を抑制する事が基本になります。物を買うときは腹八分目にし、壊れた物は修理をするといったイメージです。

次にリデュースできないものは、**リユース**することを考えてみましょう。再利用するイメージで、捨てないでそのまま使うことです。兄のお古の衣服を弟が着ることやフリーマーケットがこれに当たります。

最後に**リサイクル**があります。物を再生し新しいものに生まれ変わらせます。紙の再生やペットボトルを衣服として再生するなどがこれに当たり、現代はまさにリサイクル社会が到来しているといっていでしょう。

また、10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施期間です。3Rとともにエコバッグの持参や地産地消など環境のことを考えたやさしい買い物に取り組んでみてはどうでしょうか。

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部会

- ・広報部会・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等、エコクッキング教室等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局（宇治田原町建設・環境課内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

